

## 2016年12月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

12月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は28件で、2016の合計は、計353件となりました。

### 今月のコメント！

◎2016年の被害報告は計353件で、86%がスリ・置き引きの被害でした。また、発生場所は地下鉄車内・駅構内が最も多かったです。引き続き、十分ご注意ください。  
◎渡航にあたっては、外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録をお勧めします。

### 【2016年12月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	0	3
ひったくり	4	32
スリ	16	201
置き引き	7	102
車上狙い	0	8
侵入盗(空き巣等)	0	2
偽警察官	0	0
その他の手口・不明	1	5
合計	28	353

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	0	6
6時台～9時台	3	38
10時台～13時台	7	84
14時台～17時台	5	101
18時台～21時台	12	87
22時台～23時台	1	25
不明	0	12
合計	28	353

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	4	47
火曜日	0	42
水曜日	7	50
木曜日	4	48
金曜日	7	49
土曜日	5	65
日曜日	1	50
不明	0	2
合計	28	353

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	19	230
週末・祝祭日	9	121
不明	0	2
合計	28	353

○発生場所	当該月	累計
<b>○パリ市内及び近郊</b>		
地下鉄車内・駅構内	6	80
RERのB線	2	17
上記以外の電車・駅構内	0	11
凱旋門・シャンゼリゼ通り界限	3	15
エッフェル塔界限	0	4
オペラ座界限	5	53
ルーブル・オルセー美術館界限	0	24
上記地区以外のレストラン・カフェ	4	21
上記地区以外のホテル	1	21
上記地区以外の路上	1	40
その他の場所・不明	1	22
<b>○パリ市とその近郊以外</b>		
電車・駅等交通機関	1	21
レストラン・カフェ等	0	1
ホテル	0	4
路上	1	7
その他の場所・不明	3	12
合計	28	353

○性別区分	当該月	累計
男性	14	193
女性	14	160
合計	28	353

○年齢	当該月	累計
20歳未満	4	16
20歳代	8	77
30歳代	5	77
40歳代	3	56
50歳代	3	57
60歳代	3	43
70歳以上	1	21
不明	1	6
合計	28	353

### ○月別発生件数(2016年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
18	30	31	23	20	31	36	37	43	28	28	28	353

## 【12月の被害例】

1. マルセイユからパリに向かうTGV内にて座席近くに置いていたバッグを置き引きされた。(男性出張者)
2. 15区のレストランで食事中、椅子にかけたジャケットのポケットから財布を盗まれた。(男性出張者)
3. CDG空港からパリに向かうRERB線に乗車中、車両のドアが閉まる直前、膝上に置いていたハンドバックを突然男が奪って逃走した。(女性旅行者)
4. ギャラリーラファイエット内で気づいたら貴重品を盗まれていた。(男性出張者)
5. Auber 駅の改札口で後ろからぶつかられた際、財布を盗まれていた。(女性旅行者)
6. CDG空港からパリに向かう車両に乗車中、渋滞で止まった際に窓ガラスを割られ、貴重品が入ったカバンを強引に奪われた。(女性旅行者)
7. シャンゼリゼ通りを歩行中、女性数名にアンケートをお願いされた。断って場所を移したが、気づいたらショルダーバックのチャックが開いており、貴重品入れがなくなっていた。(男性旅行者)
8. マドレーヌ付近のお店で品物を見ている際、背中のバックから貴重品を盗まれていた。(男性旅行者)
9. Les Gobelins 駅付近のバー内で足の間に挟んでいたカバンを盗まれた。(女性在留邦人)
10. レンタカーを路駐している際、助手席側から男性にノックされたので、外に出て対応した。男性が前輪を指して何か言っていたが、突然逃げのように去って行った。運転席に戻った際、後部座席に置いていた荷物がなくなっていることに気づいた。(男性出張者)